理事会報告書

１．概要

	第２回　理事会
日　時	令和５年 5 月 12 日　18:30～21:00
場　所	Web 会議
出席者	理事大山盛樹、井手伸二、山下潤一郎、小泉徹児、小無田彰仁、永木照彦、大石勝規、 浦川純二、志岐浩二、小柳　傑、飯野朋彦、笹原順哉、池田章子 監事平野英三、柿田謙三、　大木田治夫 書記大月雅之、狩浦圭介 事務局坂井孝行 その他持永 至人

２．理事会議題と決定事項

（１）審議事項

１）長崎県地域包括ケアシステム推進協議会及び同部会の委員推薦の件
（地域リハビリテーション推進部会・介護予防市町支援部会）について
地域リハビリテーション推進部会、介護予防市町支援部会ともに小泉副会長が現任。三役会にて小泉副会長から山下副会長に委員を変更してはどうかと意見が出ていたところ、県から任期満了に伴う新しい委員推薦依頼が届いた。山下副会長を推薦する。審議の結果、提案通り可決された。

２）長崎県地域包括ケアシステム推進協議会及び同部会の委員推薦の件
（長崎県地域包括ケアシステム推進協議会）について
推進協議会は PT、OT、ST の専門職団体の代表として、OT 会長、ST 会長の確認のもと大山会長が委員となっている。再度 OT、ST 会長に確認の上、反対なければ大山会長が継続することとする。審議の結果、提案通り可決された。

３）令和５年度県民表彰候補者の推薦について
県の担当者から貴会から推薦者を挙げていただきたいと直接の電話連絡あり。昨年度は東山先生を推薦したところ書類選考の時点で撥ねられた。今回は塩塚先生を挙げるとして、会長職以外にも糖尿病などで民間に積極的に参画したという実績を書いて提出することとする。審議の結果、提案通り可決された。

４）学術研修ならびに専門領域に係る意向調査実施について
教育学術局の専門領域班で、執筆活動や地区研修会の講師などへの協力について認定療法士へ協会事業協力への意向調査を実施したい。審議の結果、提案通り可決された。

５）第 34 回県学術大会開催地について
県学会の担当地区はコロナ禍でイレギュラーになっていた。次年度の開催地、大会長について検討。開催地は学会評議委員会と組織運営検討委員会含め話し合いの機会を設ける。大会長は開催地周辺でいなければ全県下から探すことになるか。話し合いの結果を次回以降理事会で報告する形。本議案の審議は持ち越しとなった。

６）令和５年度協会指定管理者研修（初級）計画案について
令和 5 年度協会指定管理者研修（初級）をフルオンラインで開催予定。講義 1 は JPTA 佐々木理事の動画、講義 2 は大山会長の講義。定員 50 名で参加費無料。日程は他研修会と重なるため変更。今後管理者のネットワークが広がるような内容も検討。審議の結果、提案通り可決された。

７）令和５年度地域包括ケア会議推進リーダー導入研修会、介護予防推進リーダー導入研修会のセミナー登録
推進リーダー導入研修会の講師について、地域ケア会議を西諫早病院の樋口先生、介護予防をサンブライト愛宕の高倉先生に変更。セミナー登録承認後広報に入る。審議の結果、提案通り可決された。

８）令和５年度ダイハツ地域密着プロジェクト「安全運転講座」のセミナー登録について
長崎市内の担当で目覚町にあるダイハツ長崎にて、介護予防推進リーダーの士会指定事業に該当。セミナー登録について審議。審議の結果、提案通り可決された。

９）令和５年度　糖尿病対策事業班研修会について
糖尿病対策事業班初めての研修会で、講師は塩塚先生ご講義いただきたい。日程は 7 月 11 日予定だったが別日に変更。承認いただければセミナー登録していきたい。審議の結果、提案通り可決された。

１０）小児リハ MAP アンケート調査結果の当協会ホームページへの掲載について
小児リハ眞 MAP について、総会でアンケートを取り、結果を公表することになっていた。保健福祉部でアンケートを実施し回答を得た。回収率が少し悪いものの大まかな問題点、課題、ニーズは明らかになり、改訂版の策定にもつながる結果。考察、まとめなど修正、OT 協会、ST 協会に掲載の確認後、会員限定で公開することとする。審議の結果、提案通り可決された。

１１）成長期のスポーツ障害予防講習会・講師養成講習会参加者推薦について
運動器の健康日本協会と日本理学療法士協会が共同で成長期のスポーツ障害予防啓発の講習会を各都道府県で行うにあたり、講師養成の講習会への参加者推薦依頼。2020 年に 4 名参加済みだが、今

回 2 名までの県士会推薦を求められている。今回は山口てつ整形外科の佐治泰範先生を推薦。6 月 9 日の締め切りまでに残り 1 名も継続して探すこととする。審議の結果、提案通り可決された。

１２）NPTA 事業スケジュール確認表の活用について

事業スケジュール確認用のスプレッドシートについて、各地区部長から肯定的な意見あり、事業の重なりや清算の遅れなどを予防するためにも確認表を活用していくこととする。審議の結果、提案通り可決された。

１３）士会承認症例検討会承認の件について

士会症例検討会 1 件、士会承認研修会 1 件の計 2 件について審議。長崎記念病院で企画されている士会症例検討会について、審議の結果、提案通り可決された。士会承認研修会について、光武内科循環器病院の濱田先生からの申請で、「第 4 回クリニカルクラークシップ研修会 in 壱岐」という企画。講師は 2 名ともご来場、参加は光武内科循環器病院のスタッフのみ。基本的に認める方向として、ただし高額な参加費が発生しないようお願いする。また長崎県理学療法士協会からの決算持ち出しはないことを条件として承認。審議の結果、提案通り可決された。

１４）新入会承認について

総会員数 2,234 名、在会 1,952 名、休会 282 名。入会 43 名、退会 1 名。復会 2 名、休会 9 名。5 月 17 日、18 日に新人オリエンテーション実施予定。審議の結果、提案通り可決された。

（2）報告事項

1）第 33 回学術大会進捗状況について

演題登録 4 件だが、確約として 30 演題前後揃っている。40 演題が目標。演題募集期間の延長は最長 26 日まで検討。プログラムについて、昼休憩を 45 分設け、セミナー開始を 9 時 30 分から 9 時に変更し、終わりを 17 時とした。カリキュラムコードは医療マネジメントで 12 ポイント。佐世保市長への公文書を発送準備中。情報交換会はサンウエストホテルを検討。

2）令和 5 年度　元気がいちばんたい！健康まつりについて

4 月 30 日にブリックホール国際会議場で開催。事業費予算 85,500 円、支出が 71,078 円、残金 14,422 円。久しぶりの対面開催で参加者が多く、上手く対応できない場面があったことが反省点。次年度は 200 名程度の参加者を想定し、レイアウトの検討や荷物を置く場所の検討、備品も含めての準備が必要。

3）令和 5 年度 諫早地区第 1 回研修会について

6 月 29 日に諫早地区の第 1 回研修会を予定。古川宮田整形外科の松本先生を講師として、肩関節周囲炎のテーマで、Zoom を予定。カリキュラムコードは疼痛管理。広報を開始する。

4）令和 5 年度 上五島地区研修会について

上五島地区の第 1 回研修会について、6 月 28 日に上五島病院にてスポーツ現場における理学療法をテーマに対面で開催。今後セミナー登録、広報を行う。

5）令和 5 年度 定時総会準備状況等について

現在、事務局のメンバーに加え、教育学術局の宮崎先生にもご協力いただき準備を進めている。5 月 25 日に現地でリハーサルを予定。リハーサル後にシミュレーションを実施予定。総会終了後に臨時理事会を予定、参加費、交通費に代わり弁当を支給する。

（3）その他報告事項

1）監査報告書について

総会資料の監査報告書について、監査考察が例年より詳しい内容が掲載されている。公益インフォメーションに提出することになる。

2）九州学会監査について

福岡担当の九州学会　学会監査について、長崎が担当だが先方の都合にて遅れている。現在書類を精査中。6 月 24 日に福岡から来崎されるので、その前までに監査を済ませ、「監査報告書」を作成し、結果をフィードバックしたい。

3）次回理事会について

次回理事会は総会後の 6 月 16 日を予定。